△チロナミン錠　［内］

【重要度】　【一般製剤名】リオチロニンナトリウム　Liothyronine Sodium　【分類】甲状腺ホルモン製剤［T3］
【単位】△2.5μg・▼5μg/錠
【常用量】成人への初回量5～25μg/日とし，1～2週間間隔で少しずつ増量．維持量25～75μg/日
【用法】
【透析患者への投与方法】常用量（1）
【保存期CKD患者への投与方法】常用量（1）
【特徴】
【主な副作用･毒性】ショック，狭心症，うっ血性心不全，肝機能障害，副腎クリーゼ，発疹，心悸亢進，脈拍増加，不整脈，振戦，不眠，頭痛，めまい，発汗，神経過敏・興奮・不安感・躁うつ等の精神症状，食欲不振，嘔吐，下痢，筋肉痛，月経障害，体重減少，脱力感，皮膚の潮紅など
【安全性に関する情報】
【F】大部分吸収されると思われる（5）
【tmax】2.4hr（1）
【代謝】生理的ホルモン代謝経路により代謝（1）
【排泄】分解物が尿中に主に回収［ラット］（1）
【CL】22L/day［iv］（1）
【t1/2】free体7hr（1）
【蛋白結合率】99%以上（1）
【Vd】54L/man［iv］（1）
【MW】672.96
【透析性】
【O/W係数】
【肝障害患者への投与方法】
【小児CKD患者における報告】
【妊婦・授乳婦への投薬】
【主な臨床報告】
【更新日】20240831

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。